⑸　工事費内訳書の提出方法　入札に際しては、入札書に記載された金額に対応した工事費内訳書を次により提出すること。

なお、提出された工事費内訳書は、入札書提出期限後直ちに確認するとともに、必要に応じ公正取引委員会に提出する場合がある。

ア　電子入札システムにより入札書を提出する場合は、入札書に工事費内訳書のファイルを同時送付すること。ただし、工事費内訳書ファイルの容量が１ＭＢを超える場合は、別途、郵送又は持参すること。

イ　１⑼により契約担当役から承諾を得て紙入札へ移行した場合は、工事費内訳書を表封筒と入札書を入れた中封筒の間に入れて郵送又は持参すること。

⑹　入札執行回数　入札執行回数は、原則として２回を限度とする。

⑺　入札の辞退　入札の執行完了に至るまではいつでも入札を辞退することができる。また、入札を辞退した者は、これを理由として、以後の指名等において不利益を受けることはない。

５　その他

⑴　手続きにおいて使用する言語及び通貨
日本語及び日本国通貨に限る。

⑵　入札保証金及び契約保証金

ア　入札保証金　免除

イ　契約保証金　請負代金の10分の３以上（保証金納付場所　岩手銀行盛岡駅前支店）。

ただし、有価証券等の提供又は銀行若しくは保証事業会社（公共工事の前払金保証事業に関する法律（昭和27年法律第184号）第２条第４項に規定する保証事業会社をいう。）の保証をもって契約保証金の納付に代えることができる。また、公共工事履行保証証券による保証を付し、又は履行保証保険契約の締結を行った場合は、契約保証金を免除する。

⑶　入札の無効　本公告に示した競争参加資格のない者のした入札、申請書又は資料に虚偽の記載をした者のした入札、入札に関する条件に違反した入札、又は工事費内訳書を提出しない者等がした入札は無効とする。

⑷　契約後の技術提案　工事請負契約締結後、請負者は、設計図書に定める工事の目的物の機能、性能等を低下させることなく請負代金額の低減を可能とする工事内容の変更について、発注者に提案することができる。提案が適正と認められた場合には、設計図書を変更し、必要があると認められる場合には請負代金額の変更を行うものとする。詳細は、示方書等による。

⑸　手続きにおける交渉の有無　無

⑹　契約書作成の要否　要

⑺　当該工事に直接関連する他の工事の請負契約を当該工事の請負契約の相手方との随意契約により契約する予定の有無　無

⑻　技術提案資料等のヒアリングを実施する。

⑼　関連情報を入手するための照会窓口　上記４⑴に同じ

⑽　一般競争参加資格の認定を受けていない者の参加

ア　上記２⑵に掲げる競争参加資格の認定を受けていない者も上記４⑶により申請書及び資料を提出することができるが、競争に参加するためには、開札の時において、当該資格の認定を受け、かつ、競争参加資格の確認を受けていなければならない。

イ　上記２⑺に掲げる競争参加資格の要件を申請書等提出時において満たせない者も上記４⑶により申請書及び資料を提出することができるが、競争に参加するためには、開札の時において、当該要件を満たしていなければならない。

⑾　詳細は入札説明書による。

６　Summary

⑴　Official in charge of disbursement of the procuring entity : Syuichi Hattori, Superintendent, Tohoku Shinkansen Construction Bureau, Railway Construction Headquarters, Japan Railway Construction, Transport and Technology Agency.

⑵　Classification of the services to be procured : 41.

⑶　Subject matter of the contract ; Construction work of the Hajiro Land Bridge.

⑷　Time-limit for the submission of application forms and relevant documents for the qualification : 4 : 00 p.m. 23th August 2010.

⑸　Time-limit for the submission of tenders by electronic bidding system : 3 : 00 p.m. 29th August 2010 (tenders brought with : 3 : 00 p.m. 29th September 2010 or tenders submitted by mail : 3 : 00 p.m. 29th September 2010).

⑹　Contact point for tender documentation : Contract Division, Tohoku Shinkansen Construction Bureau, Railway Construction Headquarters, Japan Railway Construction, Transport and Technology Agen-cy, 1―41 Morioka-ekimae-doori, Morioka-shi, Iwate 020―0034 JAPAN Tel 019―626―9621

入札公告（建設工事）

次のとおり一般競争入札に付します。

平成22年７月22日

東日本高速道路株式会社　関東支社
支社長　石川　慎一

◎調達機関番号　417　◎所在地番号　13

１　工事概要

⑴　品目分類番号　41

⑵　工事名　東京外環自動車道　高谷高架橋（鋼上部工）工事

⑶　工事場所　自）千葉県市川市高谷３丁目
至）千葉県市川市高谷
自）千葉県市川市高谷
至）千葉県市川市原木

⑷　工事内容　本工事は、東京外環自動車道高谷高架橋の新設並びに東関東自動車道市川高架橋を拡幅する鋼上部工工事である。

⑸　工事概算数量
高谷高架橋　橋長　680m、鋼重　1,461ｔ
市川高架橋　拡幅延長　204m、拡幅鋼重　259ｔ

⑹　工期　契約保証取得の日の翌日から1,020日間

⑺　その他　本工事は、材料価格、施工方法、施工技術などの実勢価格を適切に契約制限価格に反映させるため、入札前にすべての競争参加者からＮＥＸＣＯ東日本が交渉対象とした単価項目について見積書の提出を求め、技術交渉を行い内容が合理的な場合、交渉内容に基づいた契約制限価格の算定を行い、その後入札により契約の相手方を決定する入札前価格交渉方式の対象工事です。

２　競争参加資格

⑴　東日本高速道路株式会社の契約規程実施細則第６条の規定に該当しない者であること。

⑵　鋼橋上部工工事において、開札時に東日本高速道路株式会社の平成21・22年度一般競争参加資格を有し、かつ、当該資格の認定の際に算定された経営事項評価点数が1,300点以上である者（上記の再認定を受けたものにあっては、当該再認定の際に、経営事項評価点数が1,300点以上であること。）。

⑶　会社更生法に基づき更生手続開始の申立てがなされている者または民事再生法に基づき再生手続開始の申立てがなされている者（上記⑵の再認定を受けた者を除く。）でないこと。

⑷　確認申請書提出期限の日から落札者決定の日までの期間に、東日本高速道路株式会社競争参加資格停止等事務処理要領（平成18年８月７日東高契第269号）に基づき、「地域３」において競争参加資格停止を受けていないこと。

⑸　平成12年度以降に、元請けとして完成及び引渡しが完了した次に掲げる施工実績を有すること。なお、同種工事の施工実績を同一の工事において有する必要はない。

⑻　鋼箱桁橋の工場製作

⑼　ベント併用トラック（クローラー）クレーン架設により架設した鋼連続桁橋の工事

⑽　高速道路または高速道路以外の自動車専用道路において車線規制または路肩規制を実施した工事（片側交互通行規制の実績も車線規制の実績として認める）